

取扱説明書

MV-410HS Layout Editor MV-410HS レイアウトエディタ

Version 3.0

株式会社 朋栄

1 セットアップ	
1-1 概要	1
1-2. 動作環境	
1-3. 操作の流れ	1
1-4. ソフトウェアのインストール	2
1-5. ソフトウェアのアンインストール	7
1-6. 接続	7
1-7. 規格	8
1-8. PC のネットワーク設定	8
2. ソフトウェアの起動と終了	
2-1. ソフトウェアの起動	
2-2 . ソフトウェアの終了	
3 両面の説明	11
3.1 メイン両面	
3-1.1 MV-410HS 選択ボックス	
3-1-7 ファイルボタン	
3-1-3 レイアウト転送ボタン	12
3-1-4 設定切換えボタン	13
3-1-5 レイアウト編集エリア/編集ツール	13
3-2 システム設定画面	18
3-2-1. システム設定	
3-2-2. オーディオレベルメータ設定	
3-2-3. タリー設定	
3-2-4. ビデオロス設定	
3-2-5. フル画面設定画面	23
3-2-6. クロップ設定	24
3-3. レイアウト設定画面	25
3-3-1. ボーダー設定画面	
3-3-2. オーディオレベルメータ設定画面	
3-3-3. タイトル設定画面	27
4. 操作方法	
4-1. ソフトウェアの起動および通信の確立	
4-2. レイアウトの新規作成/読み込み	29
4-2-1. レイアウトの新規作成	
4-2-2. 既存レイアウトの読み込み	
4-2-3.保存済みレイアウトの読み込み	
4-3. レイアウトの編集	
4-3-1. ウィンドウの追加	
4-3-2. ウィンドウの削除	

	4-3-3. ウィンドウの移動	34
	4-3-4 . ウィンドウのサイズ指定	35
	4-3-5. ウィンドウのチャネル変更	
	4-3-6. ウィンドウの表示順序の変更	37
	4-3-7. タイトルの表示位置の変更	37
	4-3-8 . オーディオレベルメータの表示位置の変更	
	4-4. MV-410HS へのレイアウトの保存	
	4-5. PC にファイルとしてレイアウトを保存	
	4-6. ソフトウェアの終了	
5.	5. レイアウトの出力/画面切替え	
	5-1. MV-410HS 本体からの画面出力/切替え	
	5-2. レイアウトソフトウェアからの画面出力	

登録商標

Microsoft Windows ® XP オペレーティングシステムは、米国 Microsoft Corporation の米国お よびその他の国における登録商標または商標です。

.NET Framework は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Pentium ®は米国 Intel Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

1-1. 概要

MV-410HS レイアウトエディタは PC にインストールすることにより、MV-410HS から出力 される分割画面を自由にレイアウトすることができるソフトウェアです。4 種類(SPLIT1 ~4)の分割画面がプリセットでき、これらの画面は MV-410HS の前面パネルから SPLIT ボタンを使って呼び出すことができます。 MV-410HS と PC は LAN で接続します。

1-2. 動作環境

MV-410HS レイアウトエディタは次の PC 環境で動作します。

OS	Windows [®] XP operating system SP2 以降	Windows® 7 operating system Professional (32/64bit)	
	Professional (32bit)		
CPU	Pentium [®] 4 processor	Intel [®] Core [™] 2 Duo processor	
	1.3GHz以上	2GHz以上	
メモリ	512MB以上 2GB以上		
ディスプレイ	解像度 1024×768pixels 以上		
	フルカラー(24ビット)表示可能であること。		
ネットワークポート	Ethernet 1ポート以上		
	100BASE-TX/1000BASE-T		
ネットワークケーブル	100BASE-TX : カテゴリ 5 以上		
	1000BASE-T : カテゴリ 6、またはエンハンストカテゴリ 5		
ソフトウェア	Microsoft® .NET Framework2.0 (付属の CD-ROM に収録)		
	Windows® Installer 3.1 (付属の CD-ROM に収録)		

1-3. 操作の流れ

- (1) MV-410HS レイアウトエディタのインストール
- (2) MV-410HS と PC の接続
- (3) MV-410HSと MV-410HS レイアウトエディタの起動
- (4) 分割レイアウトの作成
- (5) 分割レイアウトの表示

1-4. ソフトウェアのインストール

(1) 付属のインストール CD-ROM を PC にセットし、マイコンピュータ等から CD-ROM を 開きフォルダ内の [setup.exe] をダブルクリックしてセットアップウィザードを起動し ます。



CD-ROM の内容をフォルダにコピーしてインストールを行う場合は、フォルダ 注意 名に日本語を使用しないでください。インストールが正常に完了しないことが あります。

(2) PC に[.NET Framework 2.0]がインストールされていない場合は次の画面が表示されますので、Accept をクリックします。PC に[.NET Framework 2.0]がインストール済みの場合は、この画面は表示されません。

🐞 MV-410HS Layout Editor Setup	×
For the following components:	
.NET Framework 2.0	
Please read the following license agreement. Press the page down key to see the rest of the agreement.	
MICROSOFT SOFTWARE SUPPLEMENTAL LICENSE TERMS MICROSOFT .NET FRAMEWORK 20 MICROSOFT WINDOWS INSTALLER 20 MICROSOFT WINDOWS INSTALLER 3.1 Microsoft Corporation (or based on where you live, one of its affiliates) licenses this supplement to you. If you are licensed to use Microsoft Windows operating system software (the "software"), you may use this supplement. You may not use it if you do not have a license for the software. You may use a copy of this supplement with each validly licensed copy of the software. The following license terms describe additional use terms for this	
View EULA for printing Do you accept the terms of the pending License Agreement?	
If you choose Don't Accept, install will close. To install you must accept this agreement.	
Accept	

(3) PC に[Windows Installer 3.1]がインストールされていない場合は次の画面が表示されますので、Accept をクリックします。PC に[Windows Installer 3.1]がインストール済みの場合は、この画面は表示されません。

🐞 MV-410HS Layout Editor Setup	×
For the following components:	
Windows Installer 3.1	-
I Please read the following license agreement. Press the page down key to see the rest of the agreement.	
SUPPLEMENTAL END USER LICENSE AGREEMENT FOR MICROSOFT SOFTWARE ("Supplemental EULA") IMPORTANT: READ CAREFULLY - The Microsoft operating system components accompanying this Supplemental EULA, including any "online" or electronic documentation ("OS Components") are subject to the terms and conditions of the agreement under which you have licensed the applicable Microsoft operating system product described below (each an "End User License Agreement" or "EULA") and the terms and conditions of this Supplemental EULA. BY INSTALLING, COPYING, DOWNLOADING, ACCESSING, OR OTHERWISE USING THE OS COMPONENTS, YOU	
View EULA for printing Do you accept the terms of the pending License Agreement?	
If you choose Don't Accept, install will close. To install you must accept this agreement.	
Accept Don't Accept	

(4) PC に[.NET Framework 2.0]がインストールされていない場合は、[.NET Framework 2.0] のインストールが開始されます。

🐻 MV-4	10HS Layout Editor Setup	3
6	Installing .NET Framework 2.0	
	<u>C</u> ancel	

(5) [Windows Installer 3.1]がインストールされていなかった場合は、インストールが完了す ると次の画面が表示され、PCの再起動を要求されます。Yes をクリックして PC を再起 動してください。

🐻 M V-4	10HS Layout Editor Setup			×
6	Setup must reboot before proceeding.			
Choose '	Yes' to reboot now or 'No' to manually reboot la	ater.		
<u></u> et	ails >>	Yes	No	

(6) MV-410HS Layout Editor のセットアップウィザードが起動したら、Next > をクリックします。

🙀 MV-410HS Layout Editor	
Welcome to the MV-410HS Layout Editor Setup Wizard	
The installer will guide you through the steps required to install MV-410HS Layout Editor on computer.	Jour
WARNING: This computer program is protected by copyright law and international treaties. Unauthorized duplication or distribution of this program, or any portion of it, may result in seve or criminal penalties, and will be prosecuted to the maximum extent possible under the law.	ere civil
Cancel < Back	xt >

 (7) インストールするフォルダを選択します。通常は変更する必要はありません。また、 MV-410HS Layout Editor を現在のユーザ用にインストールするか、またはすべてのユー ザ用にインストールするかを選択します。初期値は現在のユーザのみです。各設定を 選択後、Next>をクリックします。

🛃 MV-410HS Layout Editor	
Select Installation Folder	
The installer will install MV-410HS Layout Editor to the following folder.	
To install in this folder, click "Next". To install to a different folder, enter it be	low or click "Browse".
<u>F</u> older:	
C¥Program Files¥FORA¥MV-410HS Layout Editor¥	B <u>r</u> owse
	<u>D</u> isk Cost
Install MV-410HS Layout Editor for yourself, or for anyone who use	s this computer:
C Everyone	
G Just me	
Cancel < <u>B</u> ack	<u>N</u> ext >

(8) インストールの確認をします。通常は、そのまま Next>をクリックし、インストールを 開始します。



(9) 正常にインストールが完了すると次の画面が表示されます。Close をクリックして、セットアップウィザードを終了します。

🛃 MV-410HS Layout Editor			
Installation Complete			
MV-410HS Layout Editor has been succe	essfully installed.		
Click "Close" to exit.			
Please use Windows Update to check fo	r any critical update	es to the .NET Fram	nework.
	Cancel	< <u>B</u> ack	Close

MV-410HS Layout Editor を PC から削除する場合は、以下の手順に従ってアンインストール してください。

1) コントロールパネルから [プログラムの追加と削除] を開き、[MV-410HS Layout Editor] を選択し、削除をクリックします。

🐻 วินชีวิมิดมี	自加と削除		
5	現在インストールされているプログラム:	並べ替え(S): 名前	*
プログラムの 変更と削除(H)	MV-410HS Layout Editor	サイズ	0.89MB
	サホート情報を変態するには、ここをクリックしていたさい。	(使用頻度) 最終使用日 20	画 07/12/10
ン プログラムの	このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには、「変更」または 開脳 ください。	約をクリックして 変更	削除

2) 確認ダイアログが表示されるのではいをクリックするとアンインストールが実行され ます。

プログラム	の追加と削除 🛛 🔀
2	コンピュータから MV-410HS Layout Editor を削除しますか?
	(はい(<u>))</u> いいえ(<u>N</u>)

「Windows Installer 3.1」「Microsoft .NET Framework 2.0」はアンインストールする必要はありません。

1-6. 接続

MV-410HS Layout Editor を使用する場合、MV-410HS と PC は LAN インターフェースで接続 します。接続方法によって使用するケーブルや機材が異なりますのでご注意ください。PC と MV-410HS を直結する場合はクロス LAN ケーブルで接続します。ルータやハブを介して 接続する場合は基本的にストレート LAN ケーブルを使用します。

1-7. 規格

通信規格は次の通りです。

プロトコル	TCP/IP プロトコル
	設定範囲:0.0.0.0~255.255.255
	ただし、PC 側で設定可能な IP アドレスは次のように制限されて
	いるため、この範囲内で本体の IP アドレスを設定してください。
IPアドレス	第1オクテット 第2オクテット 第3オクテット 第4オクテット
	第1オクテット:1~223(ただし、127は除く)
	第2オクテット:0~255
	第3オクテット:0~255
	第4オクテット:1 ~ 254
	※本体 MENU 画面にて設定
	※初期化時設定は、「192.168.0.1」
サブネット	設定範囲:0~31
ックホノー	※本体 MENU 画面にて設定
	※初期化時設定は、24
	設定範囲: 0.0.0.0 ~255.255.255.255
ゲートウェイ	※本体 MENU 画面にて設定
) 1) - 1	※「0.0.0」はゲートウェイが設定されていないことを意味します。
	※初期化時設定は、「0.0.0.0」
マックアドレス	工場出荷時に設定済み(変更不可)
	※内容は本体 MENU 画面にて確認可能です。

1-8. PC のネットワーク設定

PCのネットワーク設定を、接続する MV-410HS のネットワーク設定に合わせる必要があり ます。PCのネットワーク設定方法は OS によって異なりますので、詳しくは OS のマニュア ルを参照してください。ここでは、工場出荷時設定の MV-410HS に接続する際の設定例を 示します。MV-410HS の出荷時設定は次の通りです。

IPアドレス	192. 168. 0.1
サブネットマスク長	24
ゲートウェイ	0.0.0.0

1) WindowsXP で [スタート] メニュー設定を変更していない場合

タスクバーの [スタート] メニューからコントロールパネルを開き「ネットワーク接続」をダブルクリックします。「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックして「プロパティ」を開きます。全般の「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をダブルクリックするとプロパティが開きますので、内容を下記の例のように設定します。なお、IP アドレスを元に戻す必要がある場合は、現在の設定をメモで残しておいてください。

般					
ネットワークでこの機能がサポートされている場 きます。サポートされていない場合は、ネットワ てください。	島合は、IP トーク管理者	設定を 記述す	自動的(Dな IP 記	こ取得す 没定を問	ることがで い合わせ
○IP アドレスを自動的に取得する(Q)					
─● 次の IP アドレスを使う(S): ────					
IP アドレスΦ:	192	168	0	200	
サブネット マスク(山):	255	255	255	0	
デフォルト ゲートウェイ (<u>D</u>):					
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に取	得する(<u>B</u>)				
—④ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):				
優先 DNS サーバー(<u>P</u>):					
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):					
				詳細語の	€₩
				_	

PCのIPアドレス	192.168.0.yyy (yyy は MV-410HS 本体に設定した番号、およ びゲートウェイの番号を除く 2~254の任意の値です。この例 では yyy=200 に設定しています。)
サブネットマスク	255.255.255.0に設定します。

2) WindowsXP で [スタート] メニュー設定をクラシック[スタート]メニューに変更して いる場合

タスクバーの [スタート] メニューから [設定] → [ネットワーク接続] を開き、「ロ ーカルエリア接続」のアイコンを右クリックして「プロパティ」を開きます。全般の 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をダブルクリックするとプロパティが開きま すので、1)と同様に設定します。

設定が終わったら OK をクリックして、すべてのウィンドウ(インターネットプロトコル、ローカルエリア接続のプロパティ)を閉じます。

2. ソフトウェアの起動と終了

2-1. ソフトウェアの起動

 $タスクバーの[スタート]メニューから[すべてのプログラム] \to [FOR.A] \to [MV-410HS Layout Editor]を選択してソフトウェアを起動してください。$

2-2. ソフトウェアの終了

ソフトウェアを終了させるにはウィンドウ右上の×をクリックしてください。

注意 ソフトウェアを閉じると編集中のレイアウトは破棄されますので、必要に応じて MV-410HS へ保存、または PC にファイルとして保存を行ってください。

3-1. メイン画面

本ソフトウェアを起動すると次の画面が表示されます。

ファイル操作ボタン	レイアウト転送ボタン	MV-410HS 選択ボック	マス
EFOR-A N V-410HS Layouter Ver.0.2.2			設定切換えボタン
新規作成開く保存レイアウト番号	● 画面切替 保存 送信		
ウインド 出力画面サイズ 1280 × 1024 X	7 0 0 Y 0 0 W 80 0 H 40 0	設定 システム設定 レイアウト設定	
元に戻す やり直し 4:3 🗸	1 2 3 4 C 1		
			ーレイアウト編集エリア
		<>	
前八 後八 最大付	と 横 x2 縦 x2 横 1/2	縦 1/2 選択解除	
オーディオレベルメーター(CH1-CH4) X 0 Y 0 W 42 H 120	× □ ≥ Y □ ≥ X □	レベルメーター(CH5-CH8) 文Y 0 文W 42 スH 120 ス	

3-1-1. MV-410HS 選択ボックス

IPアドレス			
ID		パスワード	

(1) IPアドレス

接続したい MV-410HSの IP アドレスを入力します。

- (2) ID MV-410HS本体で設定した ID を入力します。
- (3) パスワードMV-410HS本体で設定したパスワードを入力します。



(1) 新規作成

レイアウトの新規作成を行います。

注意 レイアウトの新規作成を行う場合、編集中のレイアウトは破棄されます。必要 に応じて MV-410HS へ保存、または PC にファイルとして保存してください。

(2) 開く

PCに保存してあるレイアウトファイルを開きます。



(3) 保存

編集中のレイアウトを PC にファイルとして保存します。

注意 システム設定およびレイアウト設定の内容も、レイアウトファイルとして保存 されます。

3-1-3. レイアウト転送ボタン

MV-410HS 保存 送信 レイアウト番号 ✓ 画面切替

(1) レイアウト番号

レイアウトの編集や保存をおこなうレイアウト番号を選択します。MV-410HS本体に 保存できるレイアウト数は、1~4までの4パターンです。

編集するレイアウト番号を選択すると、MV-410HS本体からレイアウト編集エリアに 現在のレイアウトを読み込みます。

MV-410HSから出力されているレイアウト番号と同じ番号を選択した場合、レイアウト編集エリアでの編集結果がリアルタイムで MV-410HS の出力に反映されるため、レイアウトの確認が容易に行えます。ただし、編集内容はMV-410HSへの保存を実行しない限り、MV-410HSには保存されないため電源を落とした場合は編集結果は消去されます。必ずレイアウトの編集が完了した際は、MV-410HSへの保存を行ってください。



ソフトウェアを起動した直後はレイアウト番号は空欄となっています。この状態の場合、MV-410HSと通信を行わない状態(オフライン)でレイアウトの作成が行えます。作成したレイアウトは PC にファイルとして保存し、後で MV-410HS と通信した際にファイルを読み出して MV-410HS に保存することが可能です。

(2) 画面切替

MV-410HSからの出力画面をレイアウト番号で選択した画面に切替えます。

(3) 保存

編集中のレイアウトを MV-410HS に保存します。

MV-410HS への保存を行わないで MV-410HS の電源を落とした場合、変更した 注意 レイアウトは消去されます。レイアウトの編集が完了した際は、必ず MV-410HS への保存を行ってください。

(4) 送信

編集中のレイアウトを MV-410HS に送信します。通常はレイアウト編集エリアでの編 集結果はリアルタイムで MV-410HS に送信されるため送信ボタンをクリックする必要 はありません。通信異常等でレイアウト編集エリアの表示と MV-410HS からの出力が 整合していない状態となった場合は送信を実行してください。

3-1-4. 設定切換えボタン

設定 システム設定 レイアウト設定

 システム設定 MV-410HSのシステム全体およびフル画面表示時の設定を行います。 詳細は「3-2.システム設定画面」を参照してください。

注意 システム設定画面表示中はレイアウト編集はできません。レイアウト編集を行う場合はシステム設定画面を閉じてください。

(2) レイアウト設定
 編集中のレイアウト画面毎の設定を行います。
 詳細は「3-3. レイアウト設定画面」を参照してください。

注意 レイアウト設定画面表示中はレイアウト編集はできません。レイアウト編集を 行う場合はレイアウト設定画面を閉じてください。



3-1-5. レイアウト編集エリア/編集ツール

- (1) レイアウト編集エリアの基準位置
 レイアウト編集エリアでは、左端と上端の座標(0,0)が基準となっています。
 X軸(横方向)は、右端が最大値となります。
 Y軸(縦方向)は、下端が最大値となります。
- (2) ウィンドウの基準位置 ウィンドウは、左端=X、上端=Yとして、この座標を基準に配置します。

注意 ウィンドウを配置できる座標の範囲は、出力画面サイズにより異なります。

(3) 出力画面サイズ 選択しているレイアウト編集画面の出力画面サイズを表示します。

	出力画面サイズ 1280 × 1024	ウィンドウ X 190 ♀ Y 156 ♀ W 432 ♀ H 360	•
注意	出力画面サイズの選択はレイアウト ら読み込んだレイアウト、PC から閉 できません。	の新規作成時のみ可能です。MV-410HS 渇いたレイアウトの出力画面サイズは変	;か ご更

(4) ウィンドウ表示位置(X、Y)

選択しているウィンドウの位置座標を表示します。また、数値を変更することでウィ ンドウの位置を変更することも可能です。

注意 ウィンドウの表示位置は横方向、縦方向とも2ピクセル単位で設定可能です。

(5) ウィンドウサイズ (W、H)

選択しているウィンドウのサイズを表示します。また、数値を変更することでウィン ドウのサイズを変更することも可能です。アスペクト比が Free 以外に設定されている 場合は、W(横方向)または H(縦方向)の一方を変更した場合、アスペクト比を維 持するため、もう一方の値も自動的に更新されます。

(6) 元に戻す

最新の動作をキャンセルします。

- 元に戻す 🛛 やり直し Free 👽 💶 2 3 4 C 1:1 👽 削除 全て削除

- (7) やり直し元に戻すでキャンセルした動作を再度実行します。
- (8) アスペクト比

選択しているウィンドウのアスペクト比(縦横比)を設定します。ウィンドウのサイ ズを変更する場合、ここで設定したアスペクト比を維持しながらサイズの変更が可能 です。

16:9	HD 信号を表示するウィンドウの場合に選択します。
4:3	SD信号を表示するウィンドウの場合に選択します。
1:1	クロック表示用ウィンドウのみ選択可能です。
Free	アスペクト比を固定せずにウィンドウのサイズ変更が可能となります。

注意 1の左側の設定はビデオ信号表示用ウィンドウの設定です。Cの右側の設定は クロック表示用ウィンドウの設定です。

(9) ウィンドウの追加・選択

設定を変更するウィンドウを選択します。1~4 をクリックした場合、クリックした番 号のウィンドウが選択されます。Cをクリックした場合、時計表示ウィンドウが選択さ れます。レイアウト編集エリアに表示されていないウィンドウを選択した場合は、レ イアウト編集エリアに選択したウィンドウが追加されます。

注意 ウィンドウに表示されている番号と、実際に表示される入力映像のチャネル番号は同一です。

(10) ウィンドウの削除

削除をクリックした場合、選択しているウィンドウをレイアウト編集エリアから削除 します。全て削除をクリックした場合、全てのウィンドウをレイアウト編集エリアか ら削除します。 (11) プリセットパターンの選択

編集エリア左側の分割画面アイコンをクリックすることで アイコンが示している分割画面のプリセットパターンを選 択することができます。同じ分割画面数で複数のプリセット パターンがある場合は、分割画面アイコンの下のレバーでパ ターンを選択することができます。また、アイコンをクリッ クし続けると、クリックする度にプリセットパターンが変化 します。

(12) 1/4 サイズウィンドウの追加・位置移動

編集エリア右側のアイコンをクリックすることで出力画面 サイズに対して水平、垂直方向1/4サイズのウィンドウをそ れぞれの位置から順番に表示させます。 矢印ボタンは表示開始を上下左右逆転させます。

+字に配置された5つのボタンは、選択したウィンドウを上 下左右それぞれの方向にある他のチャネルのウィンドウと の接点、あるいはその方向に他のウィンドウが無い場合には 表示画面端に即時移動させます。真ん中のボタンは選択した ウィンドウを画面中心に移動させます。

(13)前へ

選択しているウィンドウの表示順序を最前面に設定します。



(14) 後へ

選択しているウィンドウの表示順序を最背面に設定します。

(15) 最大化

選択しているウィンドウのサイズを現在選択している出力画面サイズに入る最大値と なるように設定します。アスペクト比が Free 以外に設定されている場合は、アスペク ト比を維持した状態で最大の表示となるように調整します。

(16) 横×2

選択しているウィンドウの横方向のサイズを現在の 2 倍に設定します。アスペクト比 が Free 以外に設定されている場合は、アスペクト比を維持した状態で 2 倍になるよう に設定します。

(17) 縦×2

選択しているウィンドウの縦方向のサイズを現在の2倍に設定します。アスペクト比が Free 以外に設定されている場合は、アスペクト比を維持した状態で2倍になるよう に設定します。

(18) 横 1/2

選択しているウィンドウの横方向のサイズを現在の1/2に設定します。アスペクト比が Free 以外に設定されている場合は、アスペクト比を維持した状態で1/2になるように設 定します。

(19) 縦 1/2

選択しているウィンドウの縦方向のサイズを現在の1/2に設定します。アスペクト比が Free 以外に設定されている場合は、アスペクト比を維持した状態で1/2になるように設 定します。

(20) 選択解除

ウィンドウの選択を解除します。

(21) タイトル表示位置(X、Y)

選択しているウィンドウのタイトル位置の座標を表示します。また、数値を変更する ことでタイトルの表示位置を変更することも可能です。

タイトル表示位置の基準は左端=X、上端=Yとなります。

-91	トルー			
X	190	\$ Y	156	\$

(22) オーディオレベルメータ (CH1-CH4) 表示位置 (X、Y)

選択しているウィンドウのオーディオレベルメータ(CH1-CH4)の表示位置を表示し ます。また、数値を変更することで表示位置を変更することも可能です。 オーディオレベルメータの表示位置の基準は左端=X、下端=Yとなります。

~オーディオ	レベルメーター(CH1-	-CH4) — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	
X 190	🗢 Y 396 🤤	w 42 😂 н	120 🤹
<オーディオ۱	ノベルメータ(CH1-CH4))表示順序>

1	2	3	4	

(23) オーディオレベルメータ (CH5-CH8) 表示位置 (X、Y)

選択しているウィンドウのオーディオレベルメータ(CH5-CH8)の表示位置を表示し ます。また、数値を変更することで表示位置を変更することも可能です。 オーディオレベルメータの表示位置の基準は左端=X、下端=Yとなります。

-オーディオレベルメーター(CH5-CH8) × 580 ♀ Y 396 ♀ W 42 ♀ H 120 ♀	
<オーディオレベルメータ(CH5-CH8)の表示順序>	

5	6	7	8	

(24) オーディオレベルメータ表示サイズ(W、H)

選択しているウィンドウのオーディオレベルメータの表示サイズを表示します。また、 数値を変更することでオーディオレベルメータのサイズを変更することも可能です。

オーディオレベルメータのサイズは横方向は 16 ピクセル単位、縦方向は 120 注意 ピクセル単位です。オーディオレベルメータのサイズ設定は CH1-CH4、 CH5-CH8 ともに共通です。

3-2. システム設定画面

メイン画面から設定のシステム設定をクリックするとシステム設定画面が表示されます。

設定	
システム設定	レイアウト設定

3-2-1. システム設定

システムタブを選択すると以下のような設定画面が表示されます。

MV-410HS システム設定	
システム オーディオレベルメータ タリー ビデオロス フ	ル画面 クロップ
日付/時刻 変更	
年月日 1 2008 4 - 1 4 - 31 4 3	侍 分 秒 8 ☆ : 13 ☆ : 8 ¢
	設定キャンセル
タイプ アナログ 1 🔹	
一画面出力(フル画面・レイアウト画面 共通)	
	設定 閉じる

項目	内容			
日付・時刻	変更ボタンをクリックしてから、MV-410HSに設定する日付・時刻を入力しま す。設定ボタンをクリックすると MV-410HSに設定が反映されます。			
時計タイプ	表示する時計のタイプを選択します。			
	※ 下記、イメージ図			
	<アナログ1> <アナログ2> <デジタル1> <デジタル2>			
	枠の色が濃い 枠の色が薄い			
	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			
画面表示 モード	画面出力の表示モードを選択します。			
	MODE1			
	【フル画面表示の場合】 映像にタイトル、オーディオレベルメータが重ならないように表示しま す。映像部分のアスペクト比は入力信号のアスペクト比を保ちます。			
	【分割画面表示の場合】			
	人力されているビデオ信号のアスペクト比を自動検出し、各ワインドワ 内でアスペクト比を保った状態で最大表示されるように調整します。			
	MODE2			
	【フル画面表示の場合】 映像にタイトル、オーディオレベルメータが重なって表示されます。映 像部分のアスペクト比は入力信号のアスペクト比を保ちます。			
	【分割画面表示の場合】			
	入力されているビデオ信号のアスペクト比を自動検出し、各ウィンドウ 内でアスペクト比を保った状態で最大表示されるように調整します。			
	MODE3			
	【フル画面表示の場合】 入力信号のアスペクト比を保たず、映像を出力画面サイズいっぱいに表			
	示します。タイトル、オーディオレベルメータは映像部分に重なって表示されます。			
	【分割画面表示の場合】 入力されているビデオ信号のアスペクト比に関係なく、ウィンドウ内い っぱいに表示されます。			
出力周波数	MV-410HS から出力する周波数を 60Hz、59.94Hz、50Hz から選択します。各周 波数表示はおおよその周波数です。出力周波数の詳細は MV-410HS 取扱説明書 「11-1. 仕様」を参照してください。			
設定	変更内容を MV-410HS に設定します。MV-410HS への保存を行わないで MV-410HS の電源を落とした場合、変更内容は消去されます。必ずメイン画面 にて MV-410HS への保存を行ってください。			
閉じる	システム設定画面を閉じてメイン画面に戻ります。			

画面表示モードで MODE1 を選択している場合、フル画面表示時にはオーディ **注意** オレベルメータ表示の ON・OFF、表示チャネル数に関係なく、8CH 分のレベ ルメータが表示できるスペースを確保します。 オーディオレベルメータタブを選択すると以下のような設定画面が表示されます。

MV-410HS システム設定	×
システム オーディオレベルメータ タリー ビデオロス フル	画面 クロップ
リファレンスレベル -20 @ dBFS ビークレベル -10 @ dBFS ビークホールド時間 1 @ sec	
	設定開じる

項目	内容
リファレンス レベル	リファレンスレベルを-1dBFSから-60dBFSの範囲で設定します。
ピークレベル	ピークレベルを 0dBFS から-30dBFS の範囲で設定します。
	ただし、必ずリファレンスレベルより大きい値に設定します。
ピークホールド 時間	ピークホールド時間を0秒から10秒の間で設定します。0秒に設定した場合は、ピークホールド表示を行いません。
設定	変更内容を MV-410HS に設定します。MV-410HS への保存を行わ ないで MV-410HS の電源を落とした場合、変更内容は消去されま す。必ずメイン画面にて MV-410HS への保存を行ってください。
閉じる	システム設定画面を閉じてメイン画面に戻ります。

タリータブを選択すると以下のような設定画面が表示されます。

MV-410HS システム設定	
システム オーディオレベルメータ タリー ビデオロス フル画面 クロップ	
☑ 列-検出	
同時刻一入力 RED 💙	
Entering 6	BBUTZ
ixe i	<u>厨Uる</u>

.....

項目	内容
タリー検出	タリー検出の ON・OFF を設定します。チェックを入れるとタリ ー検出が有効になります。
同時タリー入力	赤および緑のタリーが同時に入力された場合のタリー表示を設定 します。
	<red></red>
	赤および緑のタリーが同時に入力された場合に赤のフレームタリ ーを表示します。
	<umber></umber>
	赤および緑のタリーが同時に入力された場合にオレンジのフレー ムタリーを表示します。
設定	変更内容を MV-410HS に設定します。MV-410HS への保存を行わ ないで MV-410HS の電源を落とした場合、変更内容は消去されま す。必ずメイン画面にて MV-410HS への保存を行ってください。
閉じる	システム設定画面を閉じてメイン画面に戻ります。

3-2-4. ビデオロス設定

ビデオロスタブを選択すると以下のような設定画面が表示されます。

MV-410HS システム	設定		
システム オーディオレベル	レメータータリー	・ ビデオロス フル画面 クロップ	
ビデオロス検出	 ♥ СН1 ♥ СН2 ♥ СН3 ♥ СН4 		
ビデオロス表示時間	0 🚖	sec	
		設定	 閉じる

項目	内容
ビデオロス検出	ビデオロス検出の ON・OFF を設定します。チェックを入れると ビデオロス検出が有効になります。
ビデオロス表示時間	ビデオロスを検出した場合、検出したウィンドウにアラームを表示します。ここではアラームの表示時間を00秒~100秒の範囲で設定します。00秒に設定した場合は、ビデオ信号が復帰するか、 MV-410HSの出力画面を切替えるまでアラームを表示し続けます。
設定	変更内容を MV-410HS に設定します。MV-410HS への保存を行わ ないで MV-410HS の電源を落とした場合、変更内容は消去されま す。必ずメイン画面にて MV-410HS への保存を行ってください。
閉じる	システム設定画面を閉じてメイン画面に戻ります。

フル画面タブを選択すると以下のような設定画面が表示されます。

MV-410HS システム設定					
システム オーディオレベルメータ	2 タリー ピ	デオロス フル画面	םל 🕽	ップ	
フル画面出力 1920	x 1200 📘	•			
CHI レベルメータ表示	ŧ	表示チャン	ネル	8CH	~
CH2 ■ レベルメータ表示	ŧ	表示チャン	ネル	8CH	•
CH3 ○ レベルメータ表示	ŧ	表示チャン	ネル	8CH	•
CH4 ■ レベルメータ表示	ŧ	表示チャン	ネル	8CH	~
-CH1 网友化Ju表示	<i>አ</i> ፈ አኪ	CHANNEL 1			
	文字サイズ		色	WHITE	~
- CH2	タイトル 文字サイズ	CHANNEL 2	奋	WHITE	
CH3 同友/bul表示	5751A			WHITE	
	文字サイズ		色	WHITE	~
- CH4-	タイトル 文字サイズ	CHANNEL 4	色	WHITE	-
			設定		閉じる

項目	内容
フル画面出力	フル画面出力時の出力画面サイズを以下の値から選択します。
	1280×1024、1360×768、1600×1200、1920×1200、
	1440×900、 1680×1050、 1920×1080、 1280×720
レベルメータ表示	フル画面表示時のオーディオレベルメータ表示の ON・OFF を設定します。チェックを入れるとオーディオレベルメータ表示が有効になります。
表示チャネル	フル画面表示時のオーディオレベルメータの表示チャネルを 2CH、 4CH、8CHから選択します。
タイトル表示	フル画面表示時のタイトル表示の ON・OFF を設定します。チェック を入れるとタイトル表示が有効になります。
タイトル	表示するタイトルを設定します。16文字まで設定可能です。
文字サイズ	文字サイズを SMALL、MEDIUM、LARGE から選択します。
色	タイトルの表示色をWHITE、YELLOW、GREEN、CYAN、RED、 MAGENTA、BLUE、GRAY、BLACKから選択します。
設定	変更内容を MV-410HS に設定します。MV-410HS への保存を行わない で MV-410HS の電源を落とした場合、変更内容は消去されます。必ず メイン画面にて MV-410HS への保存を行ってください。
閉じる	システム設定画面を閉じてメイン画面に戻ります。

クロップタブを選択すると以下のような設定画面が表示されます。

MV-410HS システム設定	X
システム オーディオレベルメータ タリー ビデオロス フル画面 クロップ	_
CH3	
左 0 🗢 右 0 🗢	
CH4 È 🔍 📚	
左 0 \$ 右 0 \$ 下 0 \$	
設定 閉じる	Ī

項目	内容
クロップ(上)	映像上端をクロップします。0~120の範囲で設定します。
クロップ(下)	映像下端をクロップします。0~120の範囲で設定します。
クロップ(左)	映像左端をクロップします。0~120の範囲で設定します。
クロップ(右)	映像右端をクロップします。0~120の範囲で設定します。
設定	変更内容を MV-410HS に設定します。MV-410HS への保存を行わない で MV-410HS の電源を落とした場合、変更内容は消去されます。必ず メイン画面にて MV-410HS への保存を行ってください。
閉じる	システム設定画面を閉じてメイン画面に戻ります。

3-3. レイアウト設定画面

メイン画面から設定のレイアウト設定をクリックするとレイアウト設定画面が表示されま す。この設定画面では、レイアウト毎に設定可能なパラメータを設定します。

設定	
システム設定	レイアウト設定

3-3-1. ボーダー設定画面

ボーダータブを選択すると以下のような設定画面が表示されます。

MV-410HS レイアウト設定		×
(ボーダー) オーディオレベルメータ	\$7FM	
 ▼ボーダー表示 ボーダーサイズ 左 1 	上 1 🗭	
	下 1 📚	
ボーダー色	WHITE	
	設定 閉じる	

項目	内容
ボーダー表示	ボーダー表示の ON・OFF を設定します。チェックを入れるとボ ーダー表示が有効になります。
ボーダーサイズ (上)	映像上端のボーダーサイズを0~50の範囲で設定します。
ボーダーサイズ (下)	映像下端のボーダーサイズを0~50の範囲で設定します。
ボーダーサイズ (左)	映像左端のボーダーサイズを0~50の範囲で設定します。
ボーダーサイズ (右)	映像右端のボーダーサイズを0~50の範囲で設定します。
ボーダー色	ボーダーの色を WHITE、YELLOW、CYAN、MAGENTA、BLUE、 GRAY、BLACK から選択します。
設定	変更内容を MV-410HS に設定します。MV-410HS への保存を行わ ないで MV-410HS の電源を落とした場合、変更内容は消去されま す。必ずメイン画面にて MV-410HS への保存を行ってください。
閉じる	レイアウト設定画面を閉じてメイン画面に戻ります。

ウィンドウの最小サイズは 120(W)×80(H)です。ビデオ信号の表示領域は
 96(W)×56(H)以上必要なため、ウィンドウサイズが小さく、ボーダーの表示幅が太く設定されている場合は、自動的にボーダーが細く表示されます。

オーディオレベルメータタブを選択すると以下のような設定画面が表示されます。

MV-410HS レイアウト設定		×
ボーダー オーディオレベルメータ タイトル		
オーディオレベルメータ		
● レベルメータ表示	表示チャンネル	4CH 💌
CH2- ▼ レベルメータ表示	表示チャンネル	2CH 💌
- CH3	表示チャンネル	8CH 💌
CH4 ■ レベルメータ表示	表示チャンネル	8CH 💌
	[1] [1] [2]	E 閉じる

項目	内容
レベルメータ表示	オーディオレベルメータ表示の ON・OFF を設定します。チェッ クを入れるとオーディオレベルメータ表示が有効になります。
表示チャンネル	オーディオレベルメータの表示チャネル数を2CH、4CH、8CH から選択します。
設定	変更内容を MV-410HS に設定します。MV-410HS への保存を行 わないで MV-410HS の電源を落とした場合、変更内容は消去さ れます。必ずメイン画面にて MV-410HS への保存を行ってくだ さい。
閉じる	レイアウト設定画面を閉じてメイン画面に戻ります。

タイトルタブを選択すると以下のような設定画面が表示されます。

MV-410HS レイアウト設定	X
「ボーダー」オーディオレベルメータ タイト	JU
_сн1	
☑ タイトル表示 タイトル	CHANNEL 1
文字サイ	ば LARGE 🔽 色 WHITE 👻
▼ 271 F/V表示 271 F/V 文字サイ	CHANNEL Z (ズ LARGE マ 色 WHITE マ
-CH3	
♥ タイトル表示 タイトル	CHANNEL 3
文字サイ	ば LARGE 🔽 色 WHITE 🔽
	CHANNEL 4
n±=1	
■ sat ■ タイトル表示 タイトル	
文字サイ	(ズ LARGE 🔽 色 WHITE 🔽
1	
	設定開じる

項目	内容
タイトル表示	タイトル表示の ON・OFF を設定します。チェックを入れると タイトル表示が有効になります。
タイトル	表示するタイトルを設定します。16文字まで設定可能です。
文字サイズ	文字サイズを SMALL、MEDIUM、LARGE から選択します。
色	タイトルの表示色を WHITE、YELLOW、GREEN、CYAN、RED、 MAGENTA、BLUE、GRAY、BLACK から選択します。
設定	変更内容を MV-410HS に設定します。MV-410HS への保存を行 わないで MV-410HS の電源を落とした場合、変更内容は消去さ れます。必ずメイン画面にて MV-410HS への保存を行ってくだ さい。
閉じる	レイアウト設定画面を閉じてメイン画面に戻ります。

4. 操作方法

4-1. ソフトウェアの起動および通信の確立

タスクバーの[スタート]メニューから[すべてのプログラム] \rightarrow [FOR.A] \rightarrow 「MV-410HS Layout Editor]を選択してソフトウェアを起動してください。 本ソフトウェアを起動すると次の画面が表示されます。

FOR-A MV-410HS Layouter Ver.0.2.2
ファイル MV-410HS IPアドレス 新規作成 開く 保存 通面切替 保存 ID パスワード
ウィンドウ 設定 出力画面サイズ 1280 × 1024 X 0 Y 0 H 40 システム設定 レイアウト設定
前へ 後へ 最大化 横 x2 縦 x2 横 1/2 縦 1/2 2
$ \begin{array}{c} d - \vec{\tau} \cdot d / x / u x - \phi - (\text{CHI} - \text{CHI}) \\ \times & 0 \Rightarrow & Y & 0 \Rightarrow & W & 42 \Rightarrow & H & 120 \Rightarrow \\ \end{array} $

IPアドレス欄に接続したい MV-410HSの IPアドレス、ID、パスワードを入力します。

IPアドレス	192.168.0.1		
ID	ROOT	パスワード	****

MV-410HSの初期設定値は以下の通りです。

IPアドレス : 192.168.0.1

ID : ROOT パスワード : 00000





上図のように通信エラーが表示された場合は、IP アドレス、ID、パスワードが正しく設定されていることを確認してください。

4-2. レイアウトの新規作成/読み込み

レイアウトを新規に作成する、または MV-410HS から読み込んだレイアウトの編集をしま す。一度作成したレイアウトは PC に保存し、読み込んで編集することもできます。新規に 作成する場合のみ、出力画面サイズを選択することができます。MV-410HS から読み込んだ レイアウトと PC に保存しておいたレイアウトの出力画面サイズは変更できません。

4-2-1. レイアウトの新規作成

(1) レイアウトを新規に作成する場合は、新規作成するレイアウト番号を1~4から選択し、 メイン画面上部ファイルの新規作成をクリックします。

~ファイル――		
新規作成	開	保存
#/17921 F/0%		1#1#

(2) 出力画面サイズの選択画面が表示されますので、設定したい出力画面サイズを選択し、 OK をクリックします。

~
OK

(3) 開いているメイン画面のレイアウト編集エリアで、ウィンドウを追加、移動、サイズ 設定などその他の設定を行います。(編集操作については「4-3. レイアウトの編集」を 参照してください。)

📴 FOR-A MV-410HS Layouter Ver.0.2.2	
ファイル MV-410HS IPアドレス 192168.01 新規作成 開火 (保存) レイアウト番号 1 画面切替) 保存) 送信 ID ROOT	パスワード *****
出力画面サイズ 1280 × 1024 X 0 Y 0 W 80 H 40 システム	設定 レイアウト設定
元に戻す 130道し 4:3 マ 1 2 3 4 0 1:1 マ 前勝	全て削除
Ī	<>
前へ 後へ 最大化 積 x2 縦 x2 積 1/2 縦 1/2 道	代育業務会
オーディオレベルメーター(CHI-CH4) × 0 ① Y 0 ② W 42 ③ H 120 ③ X 0 ③ Y 0 ③ W 42 ③ H 120 ◎ W	8) 42 ♀ H 120 ♀

4-2-2. 既存レイアウトの読み込み

MV-410HSの本体から読み込んだレイアウトを修正する場合は、編集するレイアウトをメイン画面上部 MV-410HSで、レイアウト番号1~4から選択します。

-MV-410HS-					
レイアウト番号	1	۷	画面切替	保存	送信

レイアウト番号 1~4 は、MV-410HS 本体前面の VIDEO SELECT 1~4ボタンの画面レイア ウトに対応しています。

編集するレイアウトを選択すると、MV-410HS本体からレイアウト編集エリアに現在のレイ アウトを読み込み、下図のように読み込んだレイアウトを表示します。レイアウトの編集 を行ってください。(編集操作については「4-3.レイアウトの編集」を参照してください。) 画面切替をクリックすると、MV-410HSの出力画面をレイアウト番号で選択した画面に切 替えることができます。





編集するレイアウト番号の画面を MV-410HS から出力すると、レイアウト 編集エリアでの編集結果がリアルタイムで MV-410HS の出力に反映され るため、レイアウトの確認が容易に行えます。

注意

出力画面サイズの選択は新規作成時のみ可能です。MV-410HSから読み込んだ レイアウト、PCに保存しておいたレイアウトの出力画面サイズは変更できま せん。

4-2-3. 保存済みレイアウトの読み込み

(1) PC に保存済みのレイアウトを編集する場合は、ファイルの開くをクリックします。



(2) 修正を行いたいレイアウトファイルを選択して、開くをクリックするとレイアウトが ロードされます。

ファイルを開く						? 🗙
ファイルの場所型:	C MV-410HS_SAM	PLE	*	G 🦻	די 🍽	
ようしています。 最近使ったファイル で入りトップ	1280x1024A.mvll 1360x768A.mvl 1600x1200A.mvl 1600x1200A.mvl 1600x1200B.mvl 1920x1200A.mvl 1920x1200B.mvl					
אנצב¥א זק						
ער בארב אב						
२१ २७२७-७	ファイル名(<u>N</u>): ファイルの種類(<u>T</u>):	mvl files (*.mvl)			*	開((Q) キャンセル

出力画面サイズの選択は新規作成時のみ可能です。MV-410HSから読み込んだ 注意 レイアウト、PCに保存しておいたレイアウトの出力画面サイズは変更できま せん。

4-3. レイアウトの編集

4-3-1. ウィンドウの追加

ウィンドウの追加は、1~4、Cボタンで行います。

元に戻す やり直し Free 🗸 💶 2 3 4 C 1:1 🗸 削除 全て削除

レイアウト編集エリアに表示されていないウィンドウの番号をクリックするとウィンドウ が追加されます。追加できるウィンドウは最大で映像ウィンドウが4つ、クロックウィン ドウが1つです。





4-3-2. ウィンドウの削除

ウィンドウの削除は、削除したいウィンドウをマウスで選択し、削除をクリックします。 編集エリアに表示されている全てのウィンドウを削除する場合は、全て削除をクリックします。 ます。

元に戻す やり直し 2 3 4 C 1:1 🗸 削除 全て削除 Free 🗸

また、削除したいウィンドウをマウスで選択し、右クリックメニューで削除を選択して削 除することもできます。

📴 FOR-A MV-410HS Layouter Ver.0.2.2
- ファイル 新規作成 間K 保存 W77ト番号 1 ♥ 画面切替 保存 送信 Pアドレス 192168.01 ID ROOT パスワード *****
ウンドウ 武定 ジステム設定 レイアウト設定 メ 800 Y 136 W 320 H 240 システム設定 レイアウト設定
CH1/支更 CH3/支更 CH4/支更
911-14 - 9 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
x 500 € Y 256 € w 42 € H 120 € Y 136 € X x 1078 € Y 256 € w 42 € H 120 €

ウィンドウを移動する場合は、移動したいウィンドウにポインタを合わせ、マウス操作で 目的の位置までドラッグし、離します。



また、編集エリア上部のX、Yの数値を変更する、あるいは、キーボードの矢印キーでも移動させることができます。この場合も、まずポインタを合わせて移動したいウィンドウを 選択してください。移動はウィンドウーつずつ行います。



4-3-4. ウィンドウのサイズ指定

ウィンドウのサイズを変更する場合は、変更したいウィンドウの端にカーソルを合わせド ラッグします。ウィンドウを目的の大きさに変更したらマウスの左ボタンを離します。 また、サイズを変更したいウィンドウを選択してから、ウィンドウの W、H の数値を設定 することでもサイズを変更することができます。



アスペクト比で Free 以外を選択している場合は、アスペクト比を保った ままサイズの変更を行います。



最大化、横 x2、縦 x 2、横 1/2、縦 1/2 をクリックすることでもサイズの変 更が可能です。

実際にビデオ信号が表示されるサイズは、設定したウィンドウサイズから タリー表示およびボーダー表示の部分を除いた領域となります。 ウィンドウの最小サイズは 120(W)×80(H)です。ビデオ信号の表示領域は 96(H)×56(H)以上必要なため、ウィンドウサイズが小さく、ボーダーの表示 幅が太く設定されている場合は、自動的にボーダーが細く表示されます。
 分割画面表示時の各ウィンドウ内のビデオ信号の表示方法は、システム設定 の画面表示モードの設定により異なります。
 注意
 MODE1 および MODE2 選択時> 入力されているビデオ信号のアスペクト比を自動検出し、アスペクト比を保 った状態でウィンドウ内に最大表示されるよう調整します。

 MODE3 選択時> 入力されているビデオ信号のアスペクト比に関係なく、ウィンドウ内いっぱ いに表示されます。

4-3-5. ウィンドウのチャネル変更

ウィンドウの表示チャネルを変更する場合は、変更したいウィンドウを選択し、マウスの 右ボタンをクリックし、メニューを表示します。メニューからウィンドウに表示したいチ ャネルを選択します。



注意

同じチャネルの映像を複数のウィンドウに表示することはできません。既にレ イアウト編集エリアに存在するチャネルに変更した場合、それぞれのウィンド ウ番号(チャネル)が入れ替わります。

4-3-6. ウィンドウの表示順序の変更

複数のウィンドウを重ねて配置し、ウィンドウの表示順序を変更したい場合は次の手順で 表示順序を変更します。

表示順序を変更したいウィンドウを選択し、選択したウィンドウを最前面に表示したい場 合は前へをクリックします。最背面に表示したい場合は後へをクリックします。また、ウ ィンドウを選択して、右クリックメニューから[前へ]、[後へ]を選択して表示順序を変更す ることも可能です。



4-3-7. タイトルの表示位置の変更

タイトルの表示位置を移動する場合は、移動したいタイトルのウィンドウをマウスで選択 します。右クリックメニューで[タイトル→位置調整]を選択するとマウスカーソルにタイト ル表示位置が連動しますので、表示したい位置にカーソルを移動します。タイトルが目的 の位置まできたらマウスの左ボタンをクリックします。

また、位置を移動したいウィンドウを選択してから、編集エリア下部の設定ボックスでタ イトルのX、Yの数値を設定することでもタイトルの表示位置を変更することが可能です。





タイトルの表示位置を初期値に戻したい場合は、マウスの右クリックメニ ューからタイトル→位置リセットを選択します。

4-3-8. オーディオレベルメータの表示位置の変更

オーディオレベルメータの表示位置を移動する場合は、移動したいオーディオレベルメー タのウィンドウをマウスで選択します。右クリックメニューで[レベルメータ→ (CH1-CH4) 位置調整もしくは (CH5-CH8) 位置調整]を選択するとマウスカーソルにレベルメー タ表示位置が連動しますので、表示したい位置にカーソルを移動します。レベルメータが 目的の位置まできたらマウスの左ボタンをクリックします。

また、位置を移動したいウィンドウを選択してから、編集エリア下部の設定ボックスでオ ーディオレベルメータ(CH1-CH4)またはオーディオレベルメータ(CH5-CH8)のX、Yの数値 を設定することでもレベルメータの表示位置を変更することが可能です。





レベルメータの表示位置を初期値に戻したい場合は、マウスの右クリック メニューからレベルメータ→位置リセットを選択します。

4-4. MV-410HS へのレイアウトの保存

MV-410HS とレイアウトエディタとの通信が確立している場合、レイアウトの変更は常時 MV-410HS の出力へ反映されます。ただし、MV-410HS のメモリへはバックアップされてい ないため、電源を落とした場合はそれまでのレイアウトは消去されます。

編集したレイアウトを MV-410HS の本体に保存する場合は、MV-410HS への保存をクリックします。

-MV-410HS-					
レイアウト番号	1	*	画面切替	保存	送信

4-5. PC にファイルとしてレイアウトを保存

作成したレイアウトを PC にファイルとして保存する場合は、ファイルの保存をクリックし、 任意の名前をつけて保存します。保存したファイルをファイルの開くで再度読み出すこと ができます。

ファイル――		
新規作成	開	保存
	\square	

4-6. ソフトウェアの終了

ソフトウェアを終了させるにはウィンドウ右上の×をクリックしてください。

5. レイアウトの出力/画面切替え

5-1. MV-410HS 本体からの画面出力/切替え

MV-410HS 前面パネルの SPLIT ボタンを押してから、1~4の任意の表示チャネル選択ボタンを押すと、あらかじめ MV-410HS レイアウトエディタで設定した 4 種類の画面パターン を選択して表示することができます。

5-2. レイアウトソフトウェアからの画面出力

メイン画面上部の MV-410HS でレイアウト番号を選択し、画面切替ボタンを押します。

MV-410HS		
レイアウト番号 1 🔽 画面切替	• 保存	送信